

平成22年度 第9回事業推進委員会議事録

【開催日】 : 平成23年1月12日 (水) 午後5時～午後7時

【場 所】 : 京都コンピュータ学院 京都駅前校 新館 4階 会議室

【メンバー】

委員長	島津エス・ディー (株)	山本 孝	
副委員長	けいしんシステムリサーチ (株)	小野 隆夫	
委員	(株)エクザム	木下 豊	
委員	カゴヤ・ジャパン (株)	北川 貞大	欠席
委員	(株)京信システムサービス	中川 敦	
	(株)京信システムサービス	村瀬 昌弘	
委員	京都電子計算 (株)	松原 克孝	欠席
委員	(株)近畿リサーチセンター	小島耕一郎	欠席
委員	システムプロデュース(株)	中川 茂之	
委員	(株)ケーケーシー情報システム	宇野 悟史	
委員	(株) 総合システムサービス	吉川 宏	
委員	(株) たけびし	中村 徹	
委員	中信コンピューターアンドコミュニケーション(株)	三上 雅弘	
委員	(株)ユニシス	佐々木 昭彦	
委員	ワールドビジネスセンター (株)	石黒 謙一	
オブザーバー	(株) 総合システムサービス	古川 峰生	
事務局長	京都情報大学院大学・京都コンピュータ学院	和田 壽郎	

【議 題】 (山本委員長が議事進行を行う)

1. 各委員会第3四半期活動報告について (各委員長)
2. 第3四半期収支実績報告について
3. 次年度事業等の検討について
4. 事務局報告
5. その他

1. 各委員会第3四半期活動報告

(1) 事業推進委員会 (山本委員長より以下の資料により説明がなされた。)

<p>平成22年度 事業推進委員会 第3四半期活動報告</p> <p>1. 事業推進委員会の開催と審議内容</p> <p>1) 第6回 (10月13日) 参加者 14名</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各委員会第2四半期活動報告及び収支報告の確認</li> <li>・一般社団法人への移行に関し理事会への議案上程について</li> <li>・事務局報告</li> </ul> <p>2) 第7回 (11月10日) 参加者8名</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各委員会活動報告</li> <li>・会員アンケート回答状況について</li> <li>・京情協社団設立10周年記念行事及びANI A京都大会について</li> <li>・次年度事業及び組織体制等の検討について</li> <li>・第3回理事会報告について</li> <li>・事務局報告</li> </ul>
--

3) 第8回(12月8日)参加者 10名

- ・各委員会活動報告
- ・会員アンケート回答結果について
- ・次年度事業等の検討

2. 一般社団法人への移行に関し理事会への議案上程

予てより事業推進委員会において、その対応について協議を行い、当協会としては一般社団法人への移行が妥当との結論に達した。

については、本年度末の通常総会において、一般社団法人への移行を決議し、新公益法人制度に対応する組織体制の整備、定款変更案の作成、公益目的支出計画の策定等、一般社団法人への移行に必要な作業を進め平成23年9月の移行申請に備えることが肝要であることを理事会議案として上程することとした。

(10月21日、第3回理事会議案として上程し、一般社団法人への移行で承認された。)

3. 会員アンケート回答

11月10日時点で23社から回答を得ているものの、過半数にも満たない状況であることから再督促を行った。最終的に31会員(66会員中)の47%の回答となり、この結果をもとに集計を行い次年度の事業計画立案の参考とすることとした。また、集計結果を京情協のホームページにて会員に広報することとした。

4. 10周年記念行事及びANIA京都大会開催準備

準備委員会で諸般の事情を検討した結果、実施日については平成23年11月10日(木)が候補日として挙げられている旨を事業推進委員会で報告した。事業推進委員会としても同日開催の線で検討することが承認された。準備委員会にて基調講演、分科会、懇親会、記念事業について検討中。

5. 将来的な中核人材育成事業への取組開始

厚生労働省の助成制度を活用した「実践型人材養成システム」を、平成23年入社の新入社員に適用した事業として実施することとなった。

近畿情報システム産業協議会で既に2年間経験済みの事業を京情協に流用適用したもので、教育訓練期間は6ヶ月以上でOff-JT、OJTで構成される。

参加呼びかけが遅かったにも拘らず参加企業5社(18名)で開始できる見込みとなり、Off-JTの主力教育機関として京都コンピュータ学院で担当してもらえることとなった。

第一関門である厚生労働大臣への認定申請も、参加各社12月に完了を終えた。

「事業仕分け」等で国の助成制度そのものが継続するかを危ぶむ声も存在するが、本来の中核人材育成のためにIT業界の技術動向を先取りする教育訓練を中堅社員にも適用(通常的时间外)する一環として考慮している。

6. 次年度事業等の検討

通常総会や理事会を含めた全体事業及び各委員会事業等についてまとめた「平成23年度事業計画策定のあたって」の資料を配布し意見交換を行うとともに、会員アンケート結果も参考にして各委員会の次年度事業を検討してもらうこととした。1月の事業推進委員会にて各委員会からの次年度事業計画(たたき台)を提出してもらい審議を行い、2月の事業推進委員会にてまとめることとした。

7. 事務局報告

- ・ANIA広島大会への参加(11月11日、参加者14名)
- ・第12回ボウリング大会(11月25日、参加者75名:25組)
- ・JISA補助金限度額の決定通知

府民セミナー他2事業	620,000円
SE/システム高度化研究会	180,000円
合計	800,000円

今年度予算850,000円に比べ50,000円少ない金額となった。

- ・一般社団法人移行の新定款案について司法書士策定の資料を参考まで配布した。

以上

(2) 技術委員会 (三上委員長より以下のとおり報告があった。)

平成22年度技術委員会第3四半期活動報告

1. 技術委員会の開催と審議内容

(1) 第1回 (4月13日) 参加者10名

- ・平成22年度情報化セミナー、テーマ・講師の選定  
委員より提案された6件について検討。  
スマートフォン、Googleの2つに絞り打診を行う。
- ・ITナビMAP  
会員企業HPより抽出した事業内容、取扱商品のカテゴリ別分類を委員長より提示 (中間報告)
- ・SEシステム高度化研究会  
開催内容の素案づくりを浦副委員長に依頼。

(2) 第2回 (5月11日) 参加者8名

- ・情報化セミナー交渉状況報告  
委員長より講演依頼の交渉経過と、Googleの村上名誉会長を講師に迎えることがほぼ確定した旨、報告。
- ・SEシステム高度化研究会  
浦副委員長より4月24日に講師と検討いただいた開催プラン報告。
- ・ITナビMAP  
前回資料を精査し、分類キーとなるべき集約結果を提示。

(3) 第3回 (7月13日) 参加者7名

- ・委員交代  
アステック(株) 鈴木氏から藤野氏へ  
(株)京信システムサービス 岡山氏から村上氏へ
- ・SEシステム高度化研究会  
5月20日に実施したカリキュラム、開催概要の検討結果報告。  
募集案内を審議承認、募集にHP活用を検討。
- ・京都情報化セミナー  
Googleの村上名誉会長講演承諾を報告。  
集客方法、告知方法、申込みに関しHP活用などを検討。
- ・ITナビMAP  
6月22日、広報委員長との打ち合わせ結果報告。8月公開。

(4) 第4回 (9月7日) 参加者7名

- ・SEシステム高度化研究会  
8月24日第1回研究会開催状況報告。  
9月7日、委員会終了後第2回研究会開催。委員も参加。
- ・京都情報化セミナー  
Googleの村上名誉会長講演テーマ決定を報告。  
3日会員宛て案内、6日よりHPにて一般募集。チラシ1000枚を作成。

(5) 第5回 (11月9日) 参加者5名

- ・SEシステム高度化研究会開催結果報告
- ・京都情報化セミナー開催結果報告
- ・22年度技術委員会決算収支報告
- ・新年度事業計画、予算検討
- ・委員長交代

2. ITナビMAP

HPリニューアルに合わせて8月より公開。

3. SEシステム高度化研究会

- (1) 「チーム力強化！」(ファシリテーション) をテーマに8月24日より研究会を開催。  
コーディネータ：ITC 増本晃一氏

	内容	参加者	世話役等	合計
第1回 8/24	「虹をこえて」「ストローワーク」 実習・ゲームを通じて伝えることの難しさ、 共同作業におけるコミュニケーションの大切さを知る	21名	8名	29名
第2回 9/	「ヒーロー・インタビュー」「レゴ」 傾聴と聞き手が話し手にきちんと聞いていることを伝える ルールを決めて確実にメンバに伝達する。情報共有	21名	9名	30名
懇親会		16名	8名	24名
第3回 9/21	「ブレイン・ストーミング」 プレストで注意すべきことは何か。フレーム:アイスブレイキングやテンションコントロールについて知る。	17名	7名	24名
第4回 10/5	「リーダーとしてチームをつくる」 自分の把握度。やる気とモチベーション。相手を見て指示を出す。その人の「嬉しい」を理解する。	17名	7名	24名
第5回 10/26	「チーム力をつくる」 Appreciative Inquiry (AI)について	14名	6名	20名

(2) 5回の開催でのべ150名が参加。

#### 4. 情報化月間オープンセミナー

(1) 10月21日開催

「グーグルは何をしようとしているのか ～ミッションとビジネスモデル～」

グーグル株式会社 名誉会長 村上憲郎氏

平安会館において開催、参加者約200名

セミナー後、会員懇親会を開催、参加者約50名

以上

(3) 経営委員会 (中川 敦 委員長より以下のとおり報告があった。)

#### 平成22年度経営委員会第3四半期活動報告

##### 1、第3回定例経営委員会及び景気短観調査

日時：平成22年11月18日(木) 15:00~17:00

場所：京都コンピュータ学院 京都駅前校 新館4階会議室

出席者：11名

議題：(1) 景気短観調査

(2) 23年度経営委員会事業計画検討

(3) その他

##### 2、第3回経営研究会

日時：平成22年11月18日(木) 17:00~19:00

場所：京都コンピュータ学院 京都駅前校 新館4階会議室

講師：株式会社 成岡マネジメントオフィス 代表取締役 成岡 秀夫 様

テーマ：経営学入門「どういふ企業が永続しどういふ企業が衰退するか」

参加者：17名

##### 3、第4回定例経営委員会

日時：平成22年12月16日(木) 16:00~18:00

場所：株式会社総合システムサービス 3階会議室

出席者：12名

議題： (1) 平成23年度経営委員会体制検討  
(2) 平成23年度経営委員会事業計画検討  
(3) その他

以上

(4) 地域情報化委員会 (中川茂之委員長より以下のとおり報告があった。)

## 平成22年度 地域情報化委員会 第3四半期活動報告

### 1. 例会・セミナーの開催

(1) 第4回定例地域情報化委員会

日時：平成22年10月19日

場所：KCG京都駅前校 本館1Fインフォメーションルーム

出席者：8名

議題：

① 賀詞交歓新春セミナー

確定した講師、演題の報告を行った。

【講師】 杉本節子氏 (重要文化財にも指定された杉本家の九代目の次女。料理研究家)

【演題】 「京商家に伝わる食のならわし  
～江戸時代の先人たちの暮らしに学ぶ～」(仮称)

② 採用支援セミナー

日時、講師、演題が確定。

【日時】 平成22年11月16日(火) 午後4時30分～午後6時30分

【講師】 山本堅一氏 (毎日コミュニケーションズ)

岡 晴雄氏 (イニシアチブ・パートナーズ)

【テーマ】 「戦力人材の見極め～ストレスに弱い人材を見抜く採用選考」

(2) 平成22年度採用支援セミナー

日時：平成22年11月16日(火)

場所：KCG京都駅前校 新館4階 会議室

出席者：22名

講師：山本堅一氏 (毎日コミュニケーションズ)

岡 晴雄氏 (イニシアチブ・パートナーズ)

内容：「戦力人材の見極め～ストレスに弱い人材を見抜く採用選考」

(3) 第5回定例地域情報化委員会 (兼忘年会)

日時：平成22年12月21日

場所：御池酔心

出席者：8名

議題：① 来期の事業計画案の方向性を報告。

② 賀詞交歓新春セミナー

事前準備 (資料準備など) についての確認を行った。

### 2. 第3四半期活動内容

(1) 採用耳より情報 (vol.10) の発信

10月18日に『採用耳より情報』Vol.10 … 「採用時におけるストレス耐性の見極めこそが、メンタルヘルス対策の第一歩」 を発信した。

以上

(5) 広報委員会 (松原委員長より以下のとおり報告があった。)

広報委員会 平成22年度第3四半期事業報告(案)

(1) 第3四半期中の委員会開催実績

1) 第5回(11月19日) 出席 7名

2) 第6回(12月9日) 出席 8名

(2) 協会誌「インターキョウト」の企画編集・取材・原稿起案・印刷・発送について

1) インターキョウト第45号の発行計画 <発行: 平成23年1月末予定>

主な掲載予定記事 (発行部数 8頁/800部予定)

a) 情報化セミナー(グーグル前村会長の講演報告)

b) 新春オープンセミナー(予定:講演報告)、賀詞交換会

c) 情報交換広場(1回目)

d) 新卒採用支援セミナー(開催報告)

e) 経営研究会報告(1~3回)

f) SE/システム高度化研究会(開催報告)

g) グリーンサミット、ボーリング大会(開催報告)

h) ANIA全国大会・広島(参加報告)

\* 次回大会を京都大会とする旨を発表

i) 協会ホームページの“ITナビマップ”登録依頼・機能紹介

j) 会員の近況(会員だより)

k) 協会だより、ミニポエム

(3) 京情協ホームページの改良および運営維持管理

1) リリース以降のアクセス状況分析と SEO 対策

当面の改修基本方針は“ITナビマップ”機能の実績づくりに努める。

2) 会員情報未登録会員へのフォロー対策

基礎データ未登録の会員については取り敢えず URL のみを事務局にてリニューアル前と同じ状態とした。

個別の会員情報の登録更新を促す要請文書を次回インターキョウト発送時に同封する。

3) 事務局作業との連携分担サポートの件

ホームページ CMS マニュアル整備と操作に関する学習を広報委員として行いサポートする。

4) アクセス状況レポート \*別紙資料\*

10月度から12月度の3ヶ月間のアクセス実績収集。

(4) その他の広報活動

1) 事務局からのニュース配信

事務局より経済産業省、JISA ニュース、ANIA 情報、京都府中小企業技術センターニュース、ITコンソーシアム等から提供された関係情報について会員企業にメール配信を行った。

2) 協会ホームページからの情報発信

新着情報(1件)、お知らせ(1件)、全会員のURLリンク発信

3) 協会創立10周年記念号の発行企画

特に進展なし

以上

2. 第3四半期収支報告について

和田事務局長より第3四半期収支実績について報告があった。

3. 次年度事業等の検討について  
各委員会より提出されている次年度事業計画の素案を集約し次回事業推進委員会で審議することとする。
4. 事務局報告 (和田事務局長より以下の項目について報告があった。)
- (1) 「京都ビジネス交流フェア 2010」 広告協賛金支払請求について  
協賛広告として所定の協賛金の支払い請求があり、予算に計上された金額どおり支出する旨報告があり了承を得た。
- (2) ANIA 広島大会実施報告について  
ANIA より送付された資料に基づき行事内容並びに収支報告について説明がなされた。
3. 第 10 回ケータイ国際フォーラムについて  
平成 22 年 12 月 16 日ケータイ国際フォーラム実行委員会が開催され、第 10 回ケータイ国際フォーラム実施案が承認決定された旨、報告された。
- ・テーマ 「ケータイと人の未来 ～ケータイ発のビジネス、文化は世界を救うか～」
  - ・会 期 平成 23 年 3 月 16 日 (水) ～17 日 (木) 2 日間
  - ・会 場 知恩院 和順会館 (京都市東山区)

次回委員会開催 日 時 平成 23 年 2 月 9 日 (水) 午後 5 時より  
場 所 京都コンピュータ学院 京都駅前校 新館 4 階会議室

以上